

Role Definition of the Engineering Manager

Version1.0

2021年1月25日

Engineering Office @hisahiko

概要

このドキュメントでは、MerpayJPとMerpayにおける、Engineering Manager(EM)の役割が定義されています。

役割と責任

EMIはエンジニア組織およびエンジニアのマネジメントをする役割です。Mercari/MerpayのVisionとMissionを達成するために、組織の仕組みづくりや組織課題の解決にコミットし、エンジニアがより活躍できる場をつくることがミッションとなります。

基本としてメルカリで定めるマネジメントをエンジニアに対して行いますが、エンジニアに特化した項目をこのドキュメントに記載します。

基本的な役割と責任

- エンジニアチームのマネジメント
 - チームの強化計画の立案と推進
 - チームが直面するチーム内外の課題の把握と解決
 - エンジニアの採用に関する貢献
- エンジニアのマネジメント
 - エンジニアの目標設定と評価
 - エンジニアの育成
 - エンジニアのメンタリングおよびコーチング
 - エンジニアの挑戦の支援

求められる能力

EMIはSoftware Engineerとしての経験を通じて得た技術的な知見を活用し、エンジニアチームとエンジニアのマネジメントを行う役割です。その役割を担うために必要となる能力を持っていることが期待されます。

求められる能力

- メルカリで定めるManagerとしての基本的な能力
- Software Engineerとしての活動を通じて得た技術的な知見
- 技術的な知見をベースとしてメンバーマネジメントをする能力
- 技術的な知見をベースとしてチームを正しい方向に向かわせる能力
- 技術的な知見をベースとして課題解決を推進する能力

期待される行動

EMIは「チームの活動を通じて顧客への提供価値を最大化するためのあらゆる活動を行う」役割を期待されています。技術的な知見をベースとした課題解決はEMの日々の主要な活動の一つとなります。

期待される役割と行動

- 技術的な見地からの正確な課題の把握
- 技術的な見解を含む的確な状況の共有
- 技術的な背景を踏まえた上で最適な形での課題解決に向けた活動

EMの多様性

技術の進化や組織規模の拡大に伴って、EMのタイプや役割も多様であることが必要になっていきます。

担当する技術

Mercariのプロダクト開発では多様な技術を活用しているため、多様なバックグラウンドを持つエンジニアとの協働をすることが必要となります。一方で組織全体としてそれぞれの技術領域に対して深い知見を持つことも、企業としての欠かせないものとなっています。

そのような状況に伴って、EMにも幅広い技術を把握することによって貢献するタイプと、特定技術の専門性を強みとして貢献するタイプが存在するのは自然なことだと考えています。

マネジメントする人数

マネジメントする人数については基本的には六人程度が望ましいと考えています。ただし、当該チームの状況を踏まえてそれ以外の状態も許容することがあります。

例えば、少人数をマネージするTech LeadのRoleを兼務するEM、非常に高い専門性を持ったエンジニアを少人数マネージするEMなど、EMの能力とチームの力が最大化するように、状況に応じてフレキシブルにアサインが行われていきます。

エンジニアリング実務

EMIになるとチームやメンバーのマネジメントが実務の中心となるケースが多いため、そのように活動しないとならないのかと考えてしまう方も多いかと思いますが、特にそのように活動を制限するものではありません。

例えば、マネジメントする人数を絞り、Tech Leadの役割も兼ねるEMも存在しています。チームでの成果を最大化するための手段は制限をせず、最適なアサインをしていくべきだと考えています。

関連する役割との関係性

EMが関係する役職/役割/職種との関係性を記載します。それぞれの役割が有機的に補完し合いながら、組織として成長している状態を目指しています。

Software Engineer(SWE)

Engineeringを行うことで組織に貢献する職種です。

SWEのなかでEMの役割を志向し、その能力がある方がEMになる機会を得ます。

Software Engineerの役割についてはEng.Divとして別途定義する予定です。

※会社としての職種定義の確認

Tech Lead

Tech Leadは管理職ではないため、Tech Leadの方自体のレポートラインはEngineering Managerになります(ケースによってはManager of Manager、Director、VPとなることもあります)。

Engineering ManagerがTech Leadの役割を兼務することは問題はありません。チームの状態を考慮して、EMの役割とTLの役割を兼ねることができる場合、もしくは兼ねることが適切である場合、兼ねることがあります。

#TLの役割についてはEng.Divとして別途定義する予定です。

役割定義の更新

更新はEM Role Definition Issue and task management listで計画・議論されます。